

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

第 1 期

自 令和 6 年 12 月 18 日

至 令和 6 年 12 月 31 日

一般財団法人 学校保健・エコヘルス財団

貸借対照表

令和 6 年 12 月 31 日現在

一般財団法人 学校保健・エコヘルス財団

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 固定資産			
(1) 基本財産			
現金預金	4,000,000	0	4,000,000
(2) その他固定資産	263,550	0	263,550
固定資産合計	4,263,550	0	4,263,550
資産合計	4,263,550	0	4,263,550
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	250,788	0	250,788
預り金	12,762	0	12,762
流動負債合計	263,550	0	263,550
負債合計	263,550	0	263,550
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
2. 一般正味財産	4,000,000	0	4,000,000
(うち基本財産への充当額)	(4,000,000)	0	(4,000,000)
正味財産合計	4,000,000	0	4,000,000
負債及び正味財産合計	4,263,550	0	4,263,550

正味財産増減計算書

令和 6 年 12 月 18 日から令和 6 年 12 月 31 日まで

一般財団法人 学校保健・エコヘルス財団

(単位：円)

科目		当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部				
	当期一般正味財産増減額	0	0	0
	一般正味財産期首残高	4,000,000	0	4,000,000
	一般正味財産期末残高	4,000,000	0	4,000,000
II 指定正味財産増減の部				
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部				
	当期基金増減額	0	0	0
	基金期首残高	0	0	0
	基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高		0	0	0

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準および評価方法

売買目的有価証券は時価法により評価し、評価差額は当期の損益として計上しています。

その他有価証券は取得原価で評価しています。

(2) 棚卸資産の評価基準および評価方法

棚卸資産は先入先出法により評価し、収益性の低下が認められる場合には、簿価を 回収可能価額まで切り下げています。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は定額法を採用し、主な耐用年数は以下のとおりです。

建物：15～50 年

機械装置：5～10 年

工具、器具および備品：5～10 年

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金は、債権の回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しています。

賞与引当金は、従業員への賞与支給見込額を基に計上しています。

退職給付引当金は、退職給付債務および年金資産の見込額に基づき計上しています。

- (5) 費用の計上基準
- 費用は発生主義に基づき計上しています。
- (6) 消費税等の会計処理
- 消費税および地方消費税の会計処理は税込方式によっております。
2. 基本財産の増減額及び期末残高は次の通りです。

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	4,000,000			4,000,000

財産目録

令和 6 年 12 月 31 日現在

一般財団法人 学校保健・エコヘルス財団

(単位：円)

貸借対照表科目		場所	使用目的	金額
(流動資産)				
基本財産	現金	手元保管		4,000,000
流動資産合計				4,000,000
(固定資産)				
その他固定資産	繰延資産		創立費	263,550
固定資産合計				4,000,000
資産合計				4,263,550
(流動負債)				
	未払金		理事長立替金	250,788
	預り金		源泉所得税	12,762
流動負債合計				263,550
負債合計				263,550
正味財産				4,000,000